

2011/10/12

農研機構国際シンポジウム「農産物の安全・安心を支える高精度分析」のご案内  
農研機構食品総合研究所 吉田充

## 農研機構国際シンポジウム「農産物の安全・安心を支える高精度分析」

開催日時:11月29日(火) 9:30 - 17:00 (9:15 受付開始)

開催場所:ベルサール飯田橋ファースト ホール A

主催:(独)農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)食品総合研究所

参加申込み:<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro106/kokusaisympo> (無料)

事前参加申し込み締め切り:11月15日(火) 9:00

プログラム:<http://nfri.naro.affrc.go.jp/research/katsudo/pdf/2011/i-sympo20111129.pdf>

### 演題

- ・New NMR Tools Combining Targeted and Non-targeted Screening for Food Quality and Safety Screening Manfred Spraul (Bruker BioSpin GmbH, Germany)
  - ・Challenges in Metabolomics Addressed by Ultra-High Resolution TOF-MS Technology Aiko Barsch (Bruker Daltonics GmbH, Germany)
  - ・質量分析による食の安全への貢献 -微生物迅速同定とイメージング技術適用の可能性について- 尾島典行(島津製作所)
  - ・バイオ質量分析の最前線 -細胞リアルタイム質量分析法による植物分析- 升島努(広島大学、理化学研究所 生命システム研究センター)
  - ・イネ穎果の高温登熟障害のMRIによる観察 石丸努(国際農林水産業研究センター)
- 他4題